

超小型衛星とほどよし信頼性工学

昨今，世界で 100kg 以下の超小型衛星の開発が活況である．従来の大型衛星の信頼性評価をそのまま適用すると超小型衛星の低価格と言う利点が失われるため，新たな信頼性基準の構築が急務となっている．そこで超小型衛星分野では，超小型衛星に適用可能な信頼性評価として「ほどよし信頼性工学」が提案されている．しかしその評価基準は未だ統一的な策定がなされていない．本講演ではソフトウェア工学におけるソースコードの評価基準を参考にして，信頼性評価の基準となる衛星システムの複雑さについて定量的に評価することを提案する．